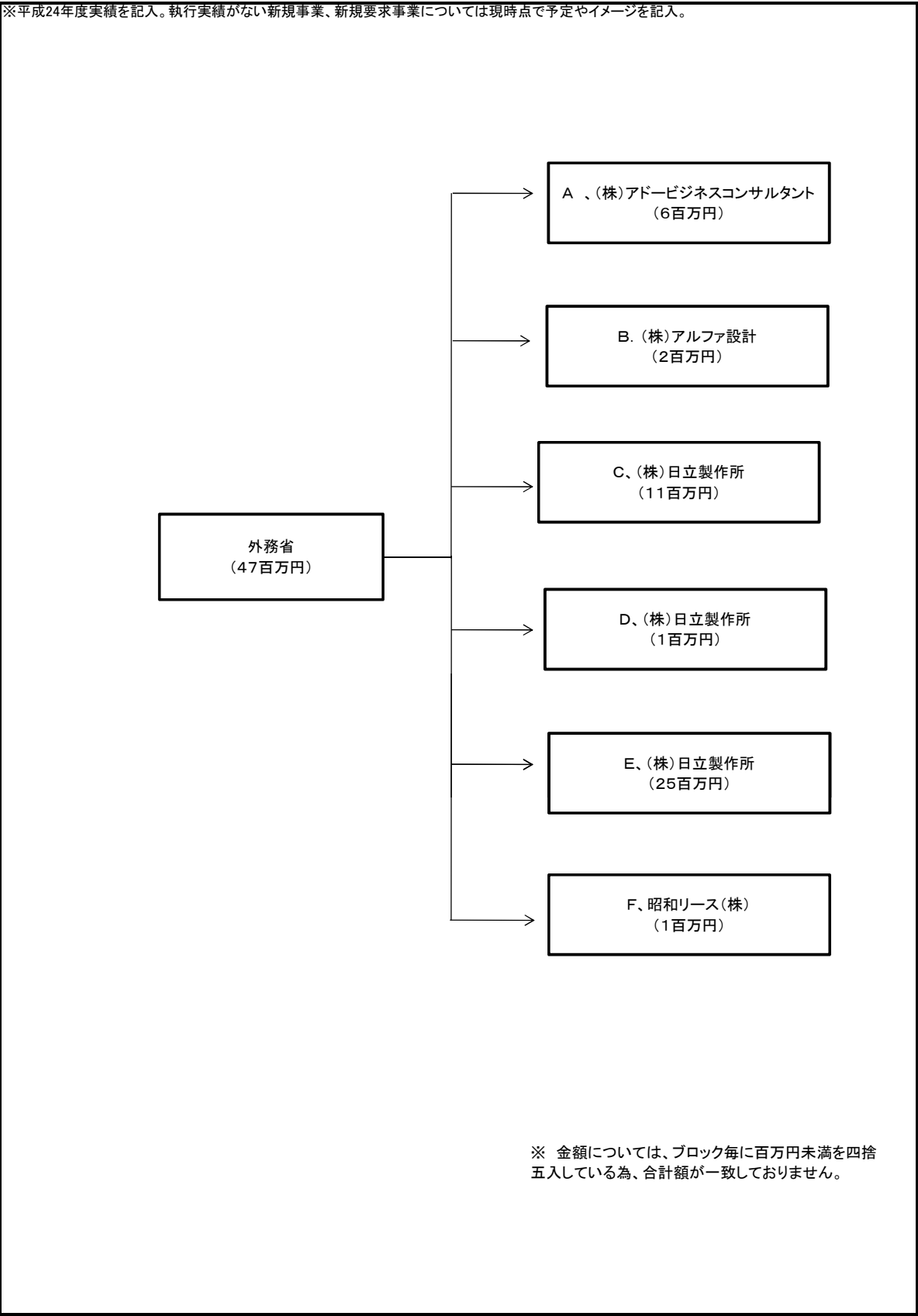


平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	経済協力情報管理システム			担当部局庁	国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	—			担当課室	開発協力企画室			室長 長徳 英晶	
会計区分	一般会計			政策・施策名	基本目標Ⅳ：経済協力 施策Ⅵ－１：経済協力				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第1項第1号(ハ)、24号			関係する計画、 通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	DACへの我が国のODA関連統計の提出を含む、経済協力関係の情報管理に伴うOA機器によるシステム運用								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	経済協力及びその事務の多様化・複雑化への対応策としてOA機器を利用した、情報の収集・管理、関連情報の有効活用、関連機関との情報の相互利用、情報伝達の効率化を行っていくための情報管理体制整備経費								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位：百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	—	—	—				
		繰越し等	—	—	—				
		計	59	51	52	49	45		
	執行額		55	49	48				
	執行率(%)		92.62%	96.15%	92.72%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	成果目標：経済協力情報管理システムの構築を通じ、国際的なODA統計の一部として報告するとともに、国内的に我が国のODAの実績を報告する。			成果実績	回数	2回	2回	2回	2回
	成果実績：OECD・DAC事務局へのODA実績報告数			達成度	%	100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	活動実績：DAC事務局に報告するための統計データ(今年度案件数：約37,000件、案件毎の調査項目：60項目)を収集・分析の上、同事務局に報告するとともに、図表等に加工の上、統計データとしてODA白書等各種資料に活用している。			活動実績 (当初見込み)	入力件数 (項目数)	32,029件 (60項目)	39,445件 (60項目)	32,058件 (61項目)	35,000件 (61項目)
単位当たり コスト	(1,453円/件数)			算出根拠	執行額/件数にて算出				
平成25・26年度 予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	システム運用・保守		48	43	業務内容の見直しによる減				
	機材借料		1	2					
計		49	45						

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	国際機関（OECD開発援助委員会（DAC））に提出する統計データの集計作業に必要不可欠であると共に、国民へのODAの啓蒙資料等各種資料作りに必要である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	業者選定に当たっては、価格面に加え、統計システムの維持管理のノウハウを有しているかどうか。審査を行い妥当な選定がなされるよう努めている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			—	DAC事務局に我が国のODA実績を年2回定期的に報告すると共に、ODA統計データを各種資料に活用している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	我が国の政府開発援助実績を把握し、公表資料を出力するシステムの開発・保守・運営するための経費として妥当なもの。また、データの収集・分析・資料作成に必要な経費である。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、適切かつ効率的な事業実施に努める。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	571	平成23年	551	平成24年	274

個別事業名:



個別事業名：

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)アドービジネスコンサルタント			E.、(株)日立製作所		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	ODA等各種資料統計作業	6	システム改修	システム改修・保守	25
	計		6	計		25
	B.(株)アルファ設計			F.昭和リース(株)		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	ODA等各種資料統計作業	2	借料	OA機器借料	1
	計		2	計		1
	C.(株)日立製作所			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	稼働監視料	システム稼働維持・運営	11			
	計		11	計		0
	D.(株)日立製作所			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	保守料	システム・ソフトウェア保守	1			
	計		1	計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アドービジネスコンサルタン	ODA等各種資料統計作業	6.3	1	99%
2					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アルファ設計	ODA等各種資料統計作業	2.1	7	78%
2					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	システム稼働維持・運営	11.3	随意契約	—
2					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	システム・ソフトウェア保守	1.3	随意契約	—
2					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立製作所	システム改修・保守	25	随意契約	—
2					

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)昭和リース	サーバ機器借料	0.8	随意契約	—
2					